

じょうこうじ 掟光寺だより

令和3年
10月号

行事案内

●10月11日(月)
「お会式」

13時30分から

わたぼうし
綿帽子って何？

「みなさまのご自宅の仏壇には
「日蓮聖人像」がございますか？

日蓮宗では古来から、寒い季節が
やってくる「日蓮聖人像」に綿
帽子を掛ける習わしがあります。
なぜお掛けするの？



それは日蓮聖人の「小松原法難」
が由来となっています。

✓こまつばらほうなん
小松原法難

1264年11月11日。
日蓮聖人御歳43歳。

安房国東条(現千葉県鴨川市)の
松原という道で、東条郷の地頭、
東条景信ら念仏信仰者たちに襲撃
された事件。

多勢に無勢でこの襲撃で弟子ら多
数が討ち死にし、日蓮聖人も刀で
左腕を折られ、頭部を多数切り付
けられ、眉間に3寸(12センチ)
ほどの傷を負ったといっています。

九死に一生を得た日蓮聖人らは夜
道を逃れ、谷間の水で傷を洗い、
身を隠した岩穴の砂を傷口に塗っ
て血を止めていました。翌朝、通
りかかった老婆が、傷を負った日
蓮聖人を見つけ、自ら被っていた日
綿をさしあげた、と伝えられています。
これが綿帽子の由来と言わ
れています。



綿帽子の赤い線は額から流れる血
を表しており、地方によっては、
紫色や黄色も使って血の滲みを表
現するところもあります。

寒くなると傷が痛んだであろう日
蓮聖人を偲び、毎年「11月から
寒さが和らぐ4月頃までの期間」
綿帽子を掛けるようになりました。

えしき
お会式とは？

「えしき」ではなく「かいしき」
と呼びたくなりますね。お会式と
は日蓮聖人のご命日に行われる法
要です。

「会式」とは元々「法会の儀式」
を意味し、日蓮宗に限らず、各宗
宗祖の命日に行われる法要行事全

般を指す言葉でした。殊に、池上
本門寺のお会式は江戸時代より盛
大な法要行事であったため、「お
会式」というと日蓮聖人のご命日
を指す言葉として広まりました。
その為、俳句でも「お会式」は秋
の季語として定着しています。

✓日蓮聖人の最後
1282年9月。
日蓮聖人御歳61歳。

晩年、病を得られた日蓮聖人は、
足掛け9年間を過ごされた身延山
を発ち、湯治の為に常陸国(茨城
木県北東部)へ向かわれました。
途中、武蔵国池上(東京都大田区
池上)の池上宗仲公の邸(現在の
大坊本行寺)にお立ち寄りになら
れましたが、病態が悪化し、10
月13日辰の刻(午前8時頃)、
弟子・信者多数に見守れながら、
静かにそのご生涯を閉じられまし
た。池上の山に季節外れの桜の花
が咲き、弟子日昭上人の打つ臨終
を知らせる鐘の音が悲しみ響き渡
りました。この故事に習い、お会
式では桜の花を模した、お飾りが
本堂や境内に施されます。

